

ひよこ組通信

今年もよろしく号
令和4年6月30日
港区立青南幼稚園



令和4年度ひよこ組スタート!

この2年ほどは緊急事態宣言などにより様々な制約がありましたが今年度は順調にスタートし、現在のところ予定通りの日程で実施しており、事前予約なしでご参加いただけます。いろいろな遊びや絵本コーナーなどを設けたり、昨年も好評だった製作コーナーでは親子で作って持ち帰れるような物を毎回ご用意したりしてお待ちしています。

受付で笑顔でお出迎えするのは在園児保護者のひよこ委員の皆さんです。「今日は何組来てくれるかしら?」「初めての方もいらっしゃるかな?」と、皆さんの参加を楽しみにしています。青南幼稚園保護者の先輩方ですから、安心して幼稚園のこと子育てのことなどお気軽にお声掛けください。

遊びのコーナーあれこれ

自分の好きなコーナーで落ち着いて遊びます。それぞれのやり方で興味をもったことにじっくり取り組む姿を保護者の方が見守っている姿が印象的でした。同じ遊びばかりしていたり、一人でずっと遊んでいたりと心配になって、つい「お友達と遊んだら?」とか「同じ遊びばかりじゃなくて、あっちも面白そうだよ」などと促したくなりますが、乳幼児期に自分のしたいことを自分から見付けて一人でじっくり遊ぶことはとても大事なことです。一人遊びは自身の内面世界を広げ、思考力や集中力、創造性が育まれる大切な時間なのです。自分の遊びに満足すると周りの子どもや違う遊びにも目が向き、そこからまた興味が広がっていきますので焦らず見守っていきましょう。

ローラーコースターや積木



絵本



汽車や車

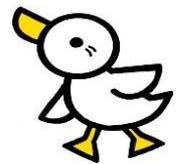
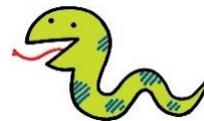
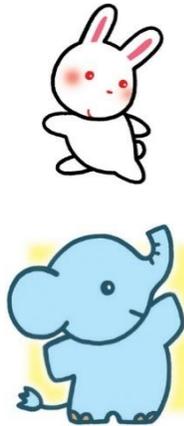


ままごと



みんなでリズムにのって

遊びのコーナーを片付けた後は手遊びやリズム遊び、読み聞かせなど親子で一緒に楽しむ時間を過ごします。先生の動きをまねて手足をのびのび動かす子や、ちょっと戸惑ってお家の方と手をつなぎながら体を動かす子、お母さんに抱っこされながらにこにこリズムに乗る子などそれぞれの楽しみ方で参加しています。この日はお父さん方も参加され、父子で時々顔を見合わせて楽しそうにリズム遊びをする微笑ましい姿が見られました。



種まき

昨年のチューリップ栽培に引き続き、今回はミニヒマワリの種撒きをしました。通常のヒマワリの種と色や形が違うことに大人がビックリ!! 子どもたちの手の平に種を載せてあげると、まずはじっと見つめ、それからプランターの土の小さなくぼみにそーっと落としてその上から土を被せました。種まきを初めて経験する子が多かったようです。

昨年秋の球根植えをきっかけに「お家でもチューリップを植えてみました」というお話を聞きました。チューリップが枯れた後も、次は何を育てようか…と親子で相談して今はスイカの種をまいて生長を楽しみにお世話をしているそうです。ひよこ組での経験がご家庭での経験につながっているのはうれしいことです。



たくさん芽が出たよ!

参加者の方にお話を伺うと、「ホームページを見て参加しました」「コロナ禍だったので、こうした集団の場に参加するのは初めてです」という方もおられました。興味をもって参加してくださってうれしいです。これからも親子にとって開かれた安心の場でありたいと思っています。是非お友達やお近くの方などをお誘い合わせて気軽にいらしてください。

写真撮影についてのお願い

ひよこ組の様子を園職員が撮影し、こうした「ひよこ組通信」や園ホームページ、園だよりなどで画像を使用させていただくことがありますので、ご了承ください。